	<b>熊</b> 中 示		八八川冏工云
事業者名	CatLoaf		
題名	創業計画策定		
	まりが大き 親に得る サークを表		
	ピザ作り体	験	
	May Control Control	10	
	及ALINE below CATLOAFA/教室 ・	EatLoan	
	会場 下丁コミュニティセンター 報報 4月96日 名の対すり723日 (大) 13:30 15:01 エル・ドロ・コルロップ(ラウェ) 27:32・4 21:25	F	
画像キャプション			

**商工全名** 八代古商工会

## 地域資源活用・新連携 農商工連携・6次産業 販路拡大・販路支援 海外展開・海外販路開拓 事業再生・再チャレンジ 事業承継 ものづくり

経営革新·事業再構築

大名 今田 圭祐 支援テーマ

創業

資金繰り 持続化補助金 DX・IT化支援

※複数のテーマ選択可

雇用·労務関係

価格転嫁 事業継続計画(BCP) その他

## 支援前の課題

**旧夕** 能太旧

パン製造・販売の仕事を経験。

小麦粉にアレルギーがある方やヴィーガンの方でも安心して食べられるパンの提供を行いたいと考え、創業を決意。また、パン教室を通して、子供たちに創る喜びを感じてもらう取り組みを行いたいと相談。

相談開始時は、パン製造・販売が出来る店舗を構える予定であった。1年程事業形態について模索してきた結果、現状把握や初期投資を踏まえて、実現可能性が高いパン教室を始めに取り組むこととした。

これまで業界に長く携わってきており、商品作りには自信をもっていたが、事業計画・販路・経理面で不安があった為、相談開始。創業計画の策定や売上根拠など綿密な計画を立てる必要があった。

## 支援内容

①相談開始:令和6年8月【創業:令和7年4月1日】

②相談内容:創業(創業計画・販路・経理・金融など全般)

③支援内容: 当初は、家族自宅の横の空き家を購入し、店舗を構える計画で検討していた。

物価高騰や購入が難航した為、別の形態での創業を模索。

※八代市創業補助金の形態が変更(R6年までと異なる)により、

設備投資に係る補助は見込めなくなった。

当市内で、コミュニティセンター(公民館)などを活用したパン教室が実施されているという情報を基に、初期投資を減らした上で創業することを提案。いずれは自身の店舗も考えているが、まずは自分が表現したい商品やスタイルの確立を行った上で、空きテナント探しなどを行うよう計画。

販路開拓についてはInstagram・canvaを活用。

④支援策等∶八代市特定創業支援事業相談及び特定創業支援認定

経営支援プログラムの活用による伴走支援

⑤現 在:コミュニティセンターを活用した教室(パン・ピザ・お菓子)を実施。

募集はcanvaでチラシ作成、Instagram・googleフォームなどで実施。

将来的には、妻も含めて店舗運営を目指す為に、継続支援を実施していく。

支援の経過				
期間	支援内容			
R6年8月	創業相談			
	特定創業支援実施			
R7年4月	創業			

## 支援内容の感想

知識や技術などを充分に有していたが、創業に対して必要な部分を伴走しながら、一つずつクリアしていった。毎月、進捗状況の確認、課題の整理、次回迄の宿題など支援。非常に真面目な方だったので、方向性が途中で変えざるをえなかったが、約1年かけて創業までこぎつけることが出来た。